

令和8年度 教 育 目 標

大阪市立東住吉中学校

【校訓】

明朗典雅
自律協同

【めざす生徒像】

- 自ら学び、自ら判断し、自ら行動する生徒
- 共に助け合い、共に高め合う生徒
- 自らを律し、思いやりの心を持つ生徒

【学校教育目標】

- 個性を伸ばし、創造性を育てる。
- 健全な社会性を育てる。
- 高く、豊かな人間性を育てる。

【重 点 目 標】

- 生徒の自主性・自律性を高めるため、組織的な支援や指導体制を充実する。
- 基礎基本の定着とさらなる学力の向上を図る。
- 体験的な教育活動を通して、豊かな感性と社会性を身につけさせる。
- 校内組織の活性化に努め、小中連携の推進を図る。

【具体的方策】

- 1 生徒の自主性・自律性を高めるため、組織的な支援や指導体制を充実する。
 - ・ 規範意識の高揚に努める。
 - ・ 挨拶指導の徹底と自律心の醸成に努める。
 - ・ 生徒会活動、委員会活動の一層の活性化を図る。
 - ・ 部活動指導を通して、生徒指導の充実を図る。
 - ・ 「不登校」、「いじめ」等の生活指導上の諸問題に対する取組の充実を図る。
 - ・ 生徒、保護者との繋がりを一層深める。
 - ・ 地域、保護者、学校の三者連携を一層深化させる。
- 2 基礎基本の定着とさらなる学力の向上を図る。
 - ・ 学習指導要領に則り、「知・徳・体」の調和のとれた教育を推進する。
 - ・ 授業時数の確保に努める。
 - ・ 相互授業参観など研究授業を実施し、授業力の向上を図る。
 - ・ 適正な学習評価を図る。
 - ・ オンライン授業の実施を含め、ICT を活用した教育を推進する。

『主体的・対話的で深い学び』のできる授業設定 (教 員)

『教科における見方・考え方』を働かせる学習 (生 徒)



＜生徒の資質・能力の向上＞

3 「SDGs」関連づけた教育を推進する

- ・新学習指導要領前文の一節に、「持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」とあり、「SDGs」を関連づけた教育を推進する。
- ・具体的には、各教科や総合の時間において取り組みを進めていく。
- ・とりわけ、私たちがこれまでも進めてきた、「平和」「人権」「環境」「公正」「協調」などの教育について、具体的な取り組みを一層推進したい。

4 体験的な教育活動を通して、豊かな感性と社会性を身につけさせる。

- ・ 3年間を見通した体験学習を軸に「キャリア教育」をより一層進める。
- ・ 防災教育を通して、地域貢献の感覚をつけさせる。

5 校内組織の活性化に努め、小中連携の推進を図る。

- ・ 各組織の成果と課題を全教職員で検証、共有するシステムを確立する。
- ・ 教育課程、生徒指導、教職員との交流等あらゆる場面で、小中連携を一層深める。
- ・ 安全・安心できる学校運営に努め、「信頼される学校」をめざす。
- ・ 学校活性化のための、教職員を対象とした研修システムの構築を図る。

【生きる力の育成】

